

第47巻 どれだけ知ってる？マナー講座

いくらスコアが良くても、マナーが悪いと「また、一緒にプレーしたい」とは思われません。ラウンドには同伴者もいるし、パークゴルフ場も一人だけのものではありません。マナーが悪いといくらスコアが良くても上級者とは言えないのではないのでしょうか？パークゴルフにも色々なマナーがありますが、慣れてきてうっかりやっと思いそうなマナー違反を考えてみよう。

マナーの差が大きく出るのはティーグラウンドとグリーン上です。この2つの場所のマナーをしっかりと覚えましょう。マナーをしっかりと守るという姿勢がパークゴルフを楽しくスコアも友達も増やす要因となります。マナーが悪いからといってペナルティーはありませんが気持ちよくプレーを終え、「一緒に回って楽しかった！また一緒に回りたいですね」といわれるようになるには肝要です。（1部虎の巻第14巻と重複します）

1、ティーグラウンドでは、立ち位置に注意！

少し大きめでも、ティーグラウンド上にはプレーヤー以外入らないのが原則です。例をあげると花夢里新コース、ティーグラウンドは幅が3～4杯の所もあり、1.5メートル位の幅を持ってティーマークを置いています。そういう場所でも、プレーヤー以外はティーグラウンド上に上らないということが原則です。理由は、危険防止はもちろんのこと、打つ人の邪魔をしないという理由です。ティーショットを打つ人にとって、微妙な音や動きも気になってしまうものです。それ以外の、

フラットなところにティーマットが敷かれているティーグラウンドでも、立ち位置に気をつけなくてはなりません。

アドレスした人の飛球線方向の反対側の後ろに立たないことを心がけてください。スコアの良い人でも守られていない人が多数見られます。



（右写真は立ち位置の悪い例、下の写真はOK）

相手のボールの行方が気になるかもしれないが、後ろに立たない！打つ方は、気になって打つことに集中できない。お互いに気持ち良くプレーに集中できるように飛球線方向の反対側後方に立つのはNG。心配りをするものです！



プレーヤーの後方120度位がNGゾーン、この中に立たない。
これ以外の所でも 最低5歩以上は離れたい。セカンドショットでも
NGゾーン は飛球線方向の反対側120度位。この中には立たない！

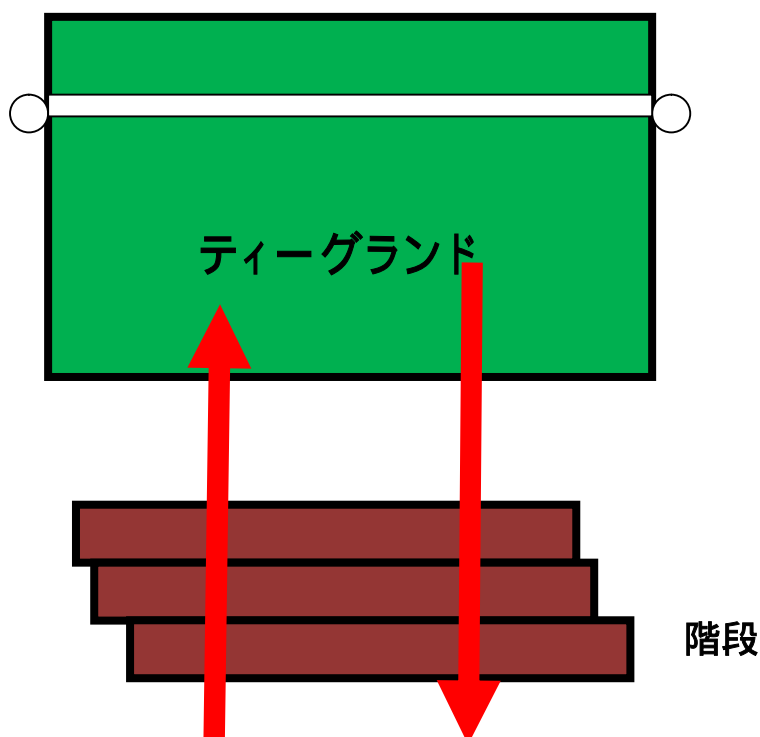


この位置が、一番良い立ち位置！アドレスした時に同伴者が目に入らないのでショットに集中できる！

・ティーグラウンドの近くで素振りをする場合、**プレーヤーがアドレスに入ったら、素振りはやめよう。**
意外と、素振りの音は大きく聞こえるものです。ましてや、アドレスしている飛球線後方で素振りをするのは問題外だと思います。(ティーグラウンドに上がっているプレーヤーがショットに集中できるように！)

2、砲台のティーグラウンドでは、出入口を使え！

・砲台になっているティーグラウンドへの上り下りは、**決められた出入口を守ろう！**特に階段がついている場合は、それ以外の場所の傾斜が強いという所が多い。**無理やり駆けあがったり下りたりしたら芝を傷める原因**になる。近いからといって、階段を通らないでそのまま傾斜の強いところを歩いて行くのはNG。



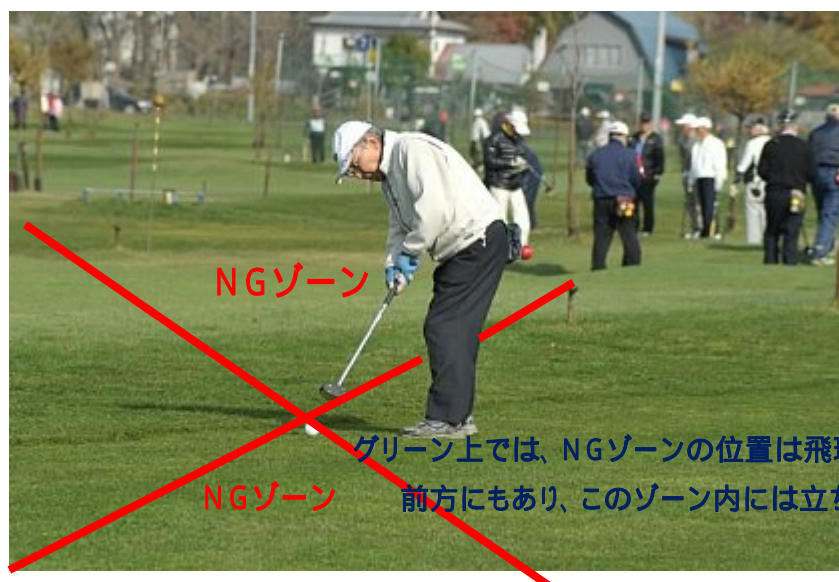
3、グリーン上のマナー！

・パークゴルフのルールに、カップから2クラブ以内のボールは「お先に」「マーク」「そのまま」の3者択一の選択ができるが、2クラブ以内のボールが打つ方向にある場合、マークをしてあげるのがマナーではないだろうか？打つ方向にボールがあるのにマークをしないのはパッティングをするプレーヤーの集中力を削ぐ原因になると思う。(ゴルフからパークゴルフに転向した人には特にマークしないのを嫌う傾向にある。ルール上では問題ないが、プレーに集中してもらおうという意味ではカップ2クラブ以内のボールで「お先に」以外のボールはすべてマークをする。という風にしたら良いのでは？)……問題提起……

ボールの残像や、無意識にボールを避ける意識が働いたり、その逆の場合のためカップインしないことが多い！お互いにプレーに集中するためにもマークするべきではないだろうか？



- ・相手がまだ打ち終わっていないのに、自分のボールにアドレスを取って待っているのはマナー違反です。ましてや、視界に入っているのにこの状態は最悪です。相手は集中出来なくなります。気をつけましょう。
 - ・カップ周りの30センチは絶対踏まないようにしましょう。大勢の人が踏めば芝の状態も変わります。後続組の事も考えプレーヤー1人1人が注意すれば良い状態でプレーできるのではないかと？
 - ・カップとボールを結んだラインを踏んだり跨がないようにしましょう。(自分の影にも要注意！)
- せっかく、ラインを注意してプレーしてもカップインしたボールを取りに行くときに、相手のラインを忘れて踏んでしまう場合が見受けられます。要注意です。



4、マナー上級者はここが違う

・クラブハウスに入る際、エアガンがあれば利用！結構靴底には芝がびっしりこびりつきます。ハウス内を汚さないためにも、コースや芝の上を歩いたら「シュー」とひと手間、芝や砂をキレイに吹き飛ばしてからハウスに入りましょう。

・ティーグラウンドに常設しているティーは打ち終わったらティーグラウンドに戻すこと。当然ホールアウト後、後続組に合図をしてからグリーンを離れましょう。

・同伴者のプレーを良く見ていて、お互いの良いプレーには「ナイスショット」「ナイスイン」の掛け声をかける

事は大切なマナーです！



・バンカーをならす時は次に打つ人のことを考えて、レーキでならした線が飛球線と同じ方向を向くようにならしましょう。飛球線と交差する形でならし終わると、往々として窪み、溝ができ、ボール周辺の状態が悪くなることが多いのです！

縦横と全体的にならした後、最後に 飛球線方向にならしていくのがベストです！

(大原則として、バンカーから出る場合、凸凹や足跡は入念に直してから出ましょう！)



・ティーグラウンドにプレーヤーが上がったら、周りの人は「おしゃべり」をしたり「大声」をだしたりしてはいけません。

・ティーショットでは、全員が打ち終わるまで目標方向に勝手に歩いてはいけません。

・前の組がホールアウトするまで原則として、ティーショットはしてはいけません。(ドックレッグ、絶対届かないホールや刻む場合は例外だが……)

・ミスショットをして危険だと思った場合、怪我をさせないためにも危険を知らせるためにも「**フォア**」として知らせてください。



・スコアブックの記入は、**ホールアウトしたグリーン上で記入していないようにしてください。**

・プレーは遅滞なく、**ホールを空けないように心配り**をしながらラウンドしてください。紛失球で探している場合は、後続組をパスし流れを中断させないようにしよう。

・煙草の喫煙は**指定された場所以外では喫煙**してはいけません。啜えたばこでプレーする事は論外で、飴の包み紙、ゴミ等は指定されたゴミ箱に捨ててください。

・最近のコースは、荷物の置き場が完備され問題は少なくなってきているが、以前は椅子、テーブルに自分の荷物を置き場所取りしていた。**場所取りはしないようにしてください。**

・競技大会に出場する場合、開会式、閉会式もキチンと出てください。閉会式なのに成績が悪かったと言って飲食して閉会式に出ない人のマナーは最悪です。開会式、閉会式もすべてで初めて競技大会に参加したことになります。

・競技大会においてもギャラリーにもマナーは必要である。プレーオフ等で仲間がプレーしているときは一生懸命マナーを守って応援しているのだが、知らない人だと「ざわつく」「大声で話をする」「プレー中の前を平気で動く、走る」等マナーの悪さが目につきます。みんなで注意しましょう。

コース内での携帯電話の使用はマナー違反！

電波が悪いことも多く、大きな声でしゃべってしまう。携帯電話をコースに持ち込む場合は、サイレントモードにし、できるだけプレー中は使用を避けたいものです。

マナー上級者とは、「同伴者への心遣いが出来ている人」です。

